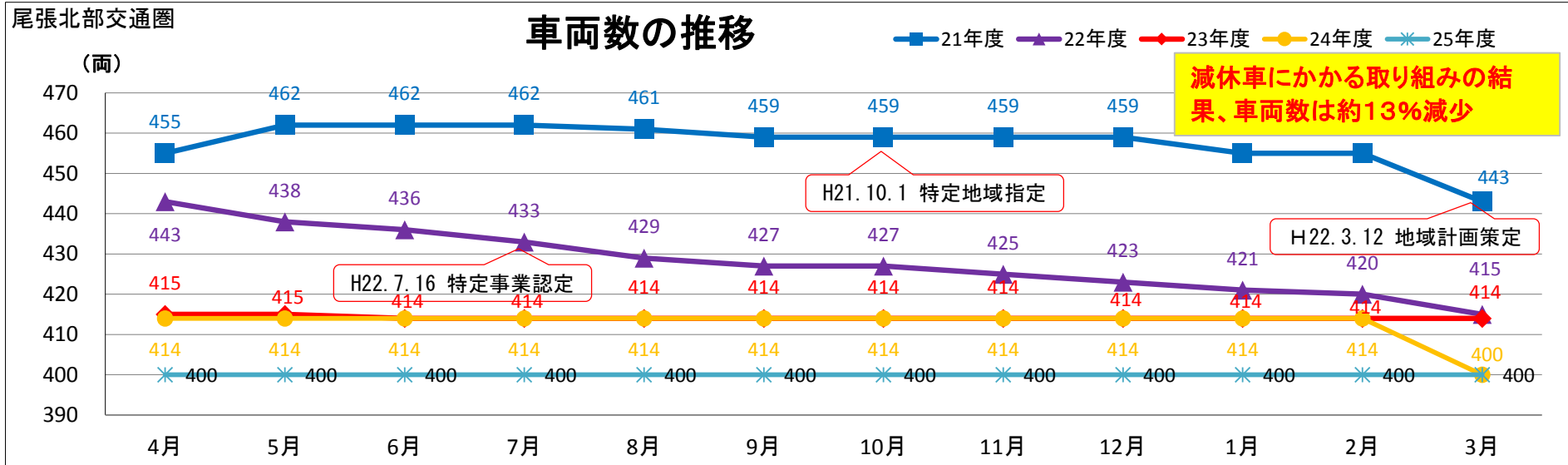


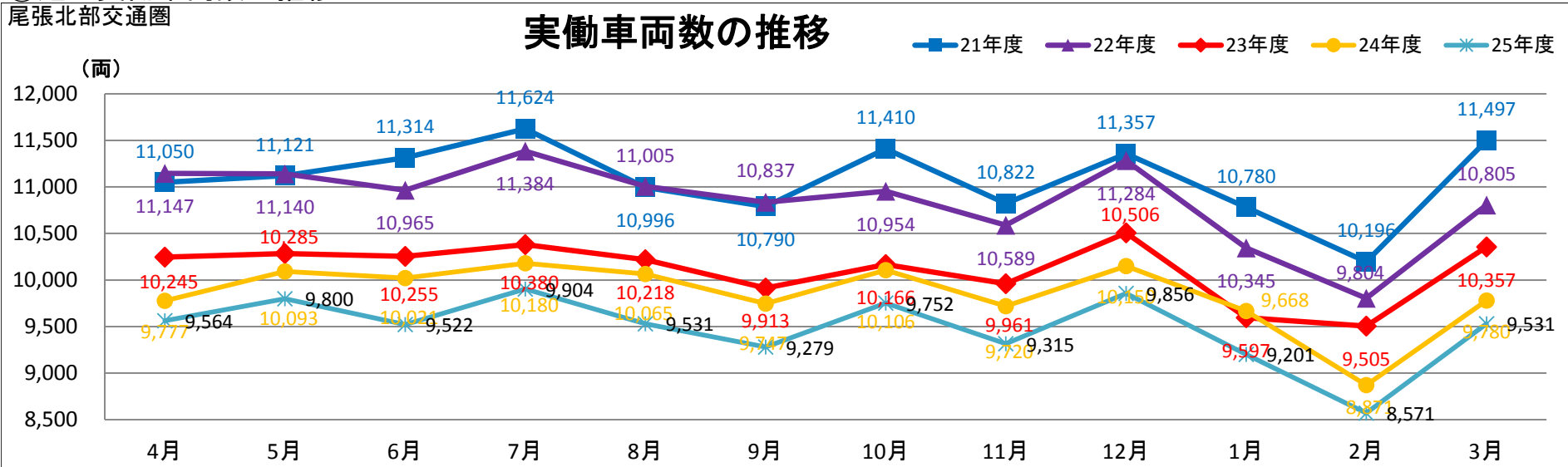
尾張北部交通圏タクシー輸送実績の推移

資料 1 - 4

①車両数の推移



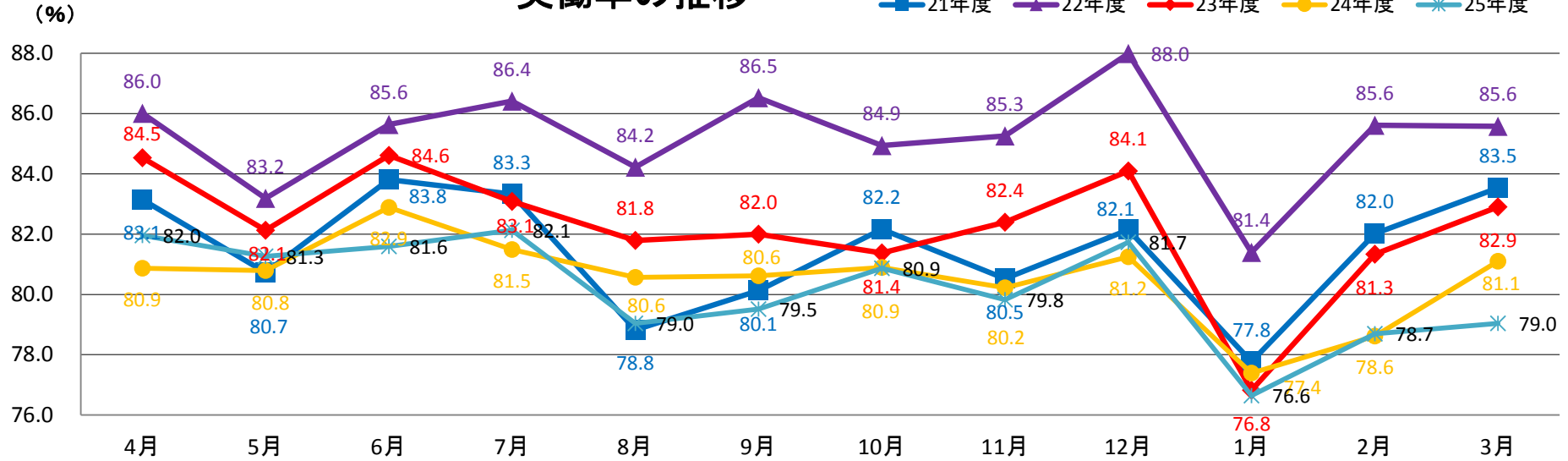
②延べ実働車両数の推移



③実働率の推移

尾張北部交通圏

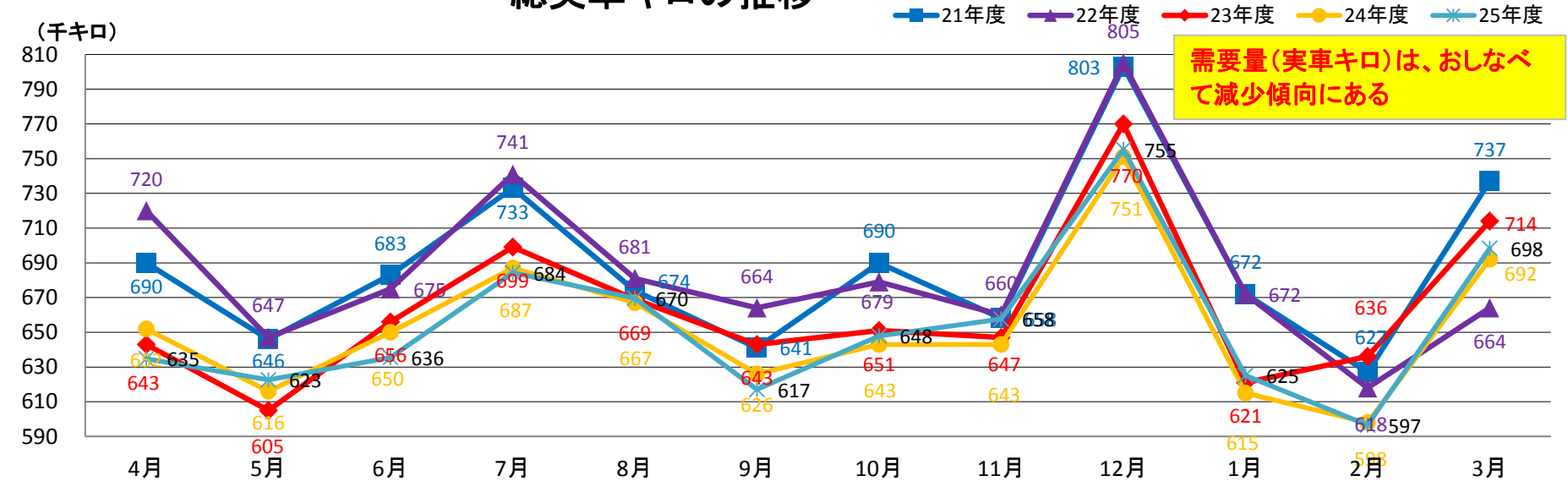
実働率の推移



④総実車キロの推移

尾張北部交通圏

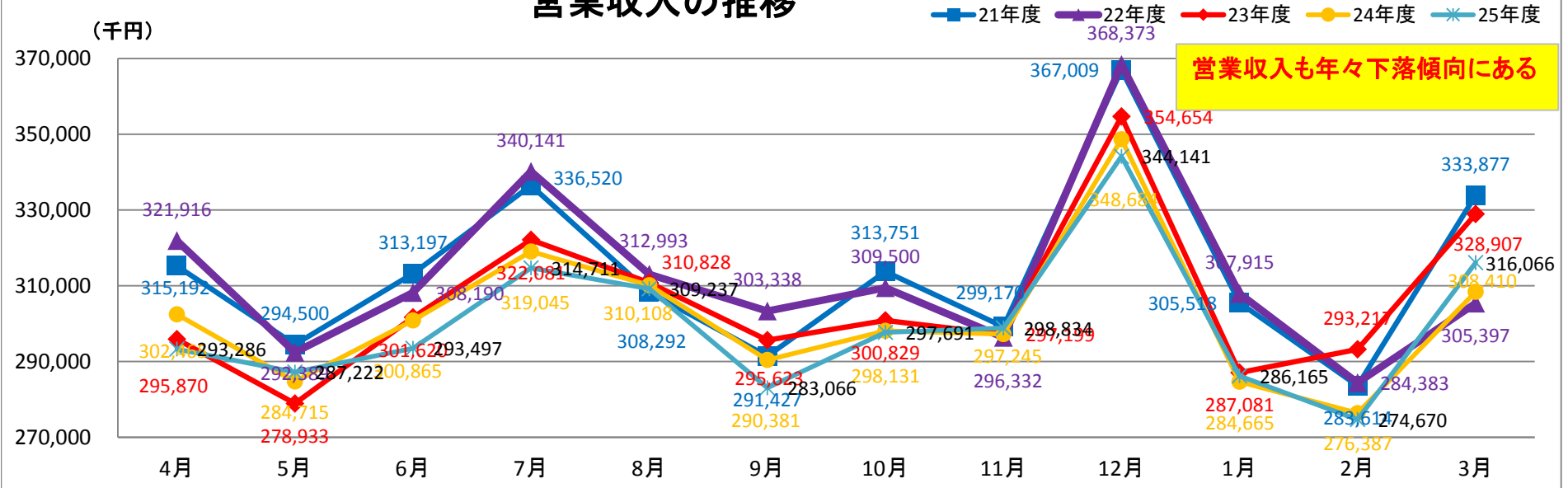
総実車キロの推移



⑤ 営業収入の推移

尾張北部交通圏

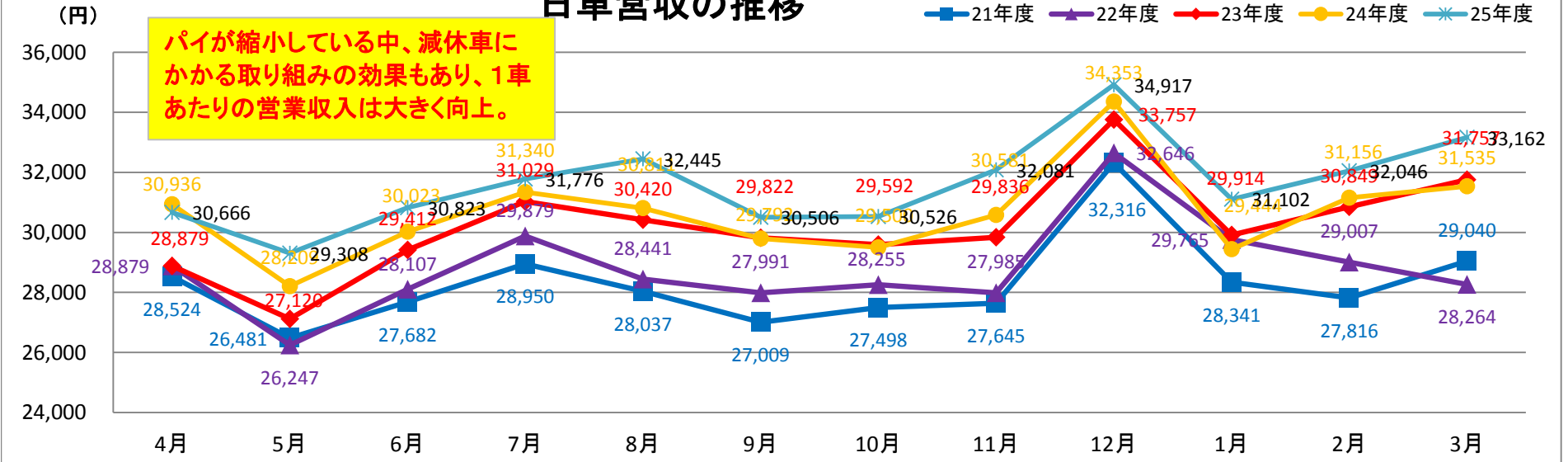
営業収入の推移



⑥ 日車營收の推移

尾張北部交通圏

日車營收の推移



◆総需要量、総供給量、日車營收の増減率の推移の比較

供給量については、22年7月の特定事業計画の認定を受けて減・休車が進み、23年度以降は25年3月の2事業者の廃業によるものを除き減少はないものの、運転者不足の影響もあり延実働車両数は減少している。

総需要量（総実車キロ）については、一貫して厳しい状況が続いている。震災による需要減の反動により、24年2月以降は一旦回復傾向が見られたものの、24年6月以降は再び対前年比マイナスの状況が続いている。

そういった状況の中、日車營收（1車両あたりの営業収入）をみると、総需要量が対前年比を回復する状況に至らない中で、おおむね対前年比プラスで推移しているため、ここに各社が減休車に努めた効果が伺える。

尾張北部交通圏

総需要量、総供給量、日車營收の増減率の推移(対前年同月比)

